浸出水処理施設

機械設備定期点検(1)

点検月日　令和8年9月30日

設備名			点検項目	周期	点検結果
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
	原水槽		浮遊物除去	月	○
			フロートスイッチ動作	年	－
		No.1原水ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
	揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○
			槽内清掃	月	○
生物処理	第一PH調整槽	撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
		加温ヒーター	水温(℃)	月	20.4
	第一沈澱池		トラフの損傷、越流状況	月	○
			浮遊物の除去	月	○
		掻寄機	グリス補充	6	－
	第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○
		2槽	散気状態	月	○
		3槽	散気状態	月	○
		4槽	散気状態	月	○
		5槽	散気状態	月	○
		6槽	散気状態	月	○
	脱窒素槽	1槽	水中撹拌機撹拌状況	月	○
			オイル交換(業者)	年	－
		2槽	水中撹拌機撹拌状況	月	○
			オイル交換(業者)	年	－
		3槽	水中撹拌機撹拌状況	月	○
			オイル交換(業者)	年	－
	再曝気槽		散気状態	月	○
		循環ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
凝集沈殿	第二PH調整槽	撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
	脱気槽		散気状態	月	○
			電磁弁動作確認	月	○
	混和槽	撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
	凝集槽	No.1撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
		No.2撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
	第二沈殿槽		トラフの損傷、越流状況	月	○
			浮遊物の除去	月	○
		掻寄機	グリス補充	6	－
高度処理設備	中和槽	撹拌機	回転部スケール除去	年	－
			プロペラ確認	年	－
	ろ過原水槽		浮遊物除去	6	－
			フリクトレベルスイッチ動作	6	－
		ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－

設備名			点検項目	周期	点検結果
高度処理設備	砂ろ過塔		洗浄工程確認	月	○
			空洗タイマー設定値(分)	月	○
			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			空気弁動作確認	月	○
	No.1活性炭吸着塔		洗浄工程確認	月	○
			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			空気弁動作確認	月	○
	No.2活性炭吸着塔		洗浄工程確認	月	○
			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			空気弁動作確認	月	○
	ゼオライト原水槽	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
	消毒槽		浮遊物除去	6	－
	放流槽		浮遊物除去	6	－
			フリクトスイッチ動作確認	6	－
		No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
	処理水貯留槽		浮遊物除去	6	－
		1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－
		4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	－
			潤滑油交換	年	－
			外観	年	－
			プロペラ確認	年	－
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	－

○…異常なし又は実施　△…異常あるも運転可
×…異常あり(要修理)　▲…修理中　「－」…今月は該当なし

備考

浸出水処理施設

機械設備定期点検(2)

点検月日　令和8年9月30日

設備名			点検項目	周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	−
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	−
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	−
		硫酸	ストレーナー清掃	年	−
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	−
			タンク内部確認	年	−
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○
			タンク内部確認	年	−
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○
			タンク内部確認	年	−
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	−
		No..1苛性ソーダ	潤滑油交換	年	−
		No..2苛性ソーダ	潤滑油交換	年	−
		No..3苛性ソーダ	潤滑油交換	年	−
		No..4苛性ソーダ	潤滑油交換	年	−
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	−
		硫酸	潤滑油交換	年	−
		凝集助剤	潤滑油交換	年	−
	薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○
		りん酸	実量測定(ml/分)	月	○
		凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○
ブロワ設備	ブロワ	No..1曝気ブロワ	温度	3	○
			安全弁動作	3	○
			各接合部締付	3	○
			Vベルト張り状態	3	○
			ベアリンググリス交換	6	−
			ギヤオイル交換	6	−
			Vベルト交換	年	−
			圧力計交換	年	−
			吸込フィルタ清掃	年	−
		No..2曝気ブロワ	温度	3	※1
			安全弁動作	3	※1
			各接合部締付	3	※1
			Vベルト張り状態	3	※1
			ベアリンググリス交換	6	※1
			ギヤオイル交換	6	※1
			Vベルト交換	年	※1
			圧力計交換	年	※1
			吸込フィルタ清掃	年	※1
		No..3曝気ブロワ	温度	3	○
			安全弁動作	3	○
			各接合部締付	3	○
			Vベルト張り状態	3	○
			ベアリンググリス交換	6	−
			ギヤオイル交換	6	−
			Vベルト交換	年	−
			圧力計交換	年	−
			吸込フィルタ清掃	年	−
		原水槽撹拌ブロワ	安全弁動作	3	○
			Vベルト張り状態	3	○
			ギヤオイル交換	3	○
			ベアリンググリス交換	6	−
			Vベルト交換	年	−
			フィルタエレメント交換	年	−
		汚泥貯留槽撹拌ブロワ	安全弁動作	3	○
			Vベルト張り状態	3	○
			ギヤオイル交換	3	○
			ベアリンググリス交換	6	−
			Vベルト交換	年	−
			フィルタエレメント交換	年	−
		空洗ブロワ	安全弁動作	3	○
			Vベルト張り状態	3	○
			ベアリンググリス交換	年	−
			ギヤオイル交換	年	−
			Vベルト交換	年	−
			フィルタエレメント交換	年	−

設備名			点検項目	周期	点検結果
空気源設備	空気圧縮機		ねじ、ナットの緩み	月	○
			ベルトの伸び、傷み	月	○
			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
			運転開始圧力(Mpa)	月	○
			運転停止圧力(Mpa)	月	○
			潤滑油交換	6	−
			吸込フィルタ清掃	年	−
			タンクの清掃点検	年	−
	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	−
			潤滑油交換	年	−
			外観	年	−
			プロペラ確認	年	−
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	−
	汚泥濃縮槽		浮遊物除去	6	−
		濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	−
			潤滑油交換	年	−
			外観	年	−
			プロペラ確認	年	−
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	−
	汚泥貯留槽		散気管確認	6	−
			フリクトレベルスイッチ動作	6	−
給排水設備	床排水		浮遊物除去	6	−
		床排水ポンプ	本体付着物除去	6	−
			潤滑油交換	年	−
			外観	年	−
			プロペラ確認	年	−
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	−
	雑排水槽		浮遊物除去	6	−
		雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	−
			潤滑油交換	年	−
			外観	年	−
			プロペラ確認	年	−
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	−
	第二雑排水槽		浮遊物除去	6	−
		第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	−
			潤滑油交換	年	−
			外観	年	−
			プロペラ確認	年	−
			キャプタイヤケーブル絶縁	年	−
	フレッシャー		槽内点検	月	○
			警報の有無	月	○
			清掃	年	−
PH計	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon−off)	月	○
			KCL確認、補充	月	○
			電極の清掃及び校正	月	○
		硝化槽	設定値(薬注ポンプon−off)	月	○
			KCL確認、補充	月	○
			電極の清掃及び校正	月	○
		第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon−off)	月	○
			KCL確認、補充	月	○
			電極の清掃及び校正	月	○
		混和槽	設定値(薬注ポンプon−off)	月	○
			KCL確認、補充	月	○
			電極の清掃及び校正	月	○
		中和槽	設定値(薬注ポンプon−off)	月	○
			KCL確認、補充	月	○
			電極の清掃及び校正	月	○

○…異常なし又は実施　△…異常あるも運転可
×…異常あり(要修理)　▲…修理中　「−」…今月は該当なし

備考
※1　No.2曝気ブロワ　故障の為運転不可。

浸出水処理施設

電気設備定期点検(1/2)

点検月日　令和8年9月30日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A)：162A	6	84.1	82.1	77.4	○
			6	82	79.1	83.1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A)：162A	6	－	－	－	(※1)
			6	－	－	－	(※1)
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	(※1)
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A)：170A	6	85.1	80.9	80.7	○
			6	80.3	80.7	83.1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
原水槽撹拌ブロワ	4	電流値(A)：3.7A	6	3.21	3.04	3.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1調整槽ポンプ	5	電流値(A)：3.8A	6	3.04	3.92	2.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2調整槽ポンプ	6	電流値(A)：3.8A	6	2.94	2.9	2.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1原水ポンプ	7	電流値(A)：3.8A	6	2.98	2.97	2.8	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2原水ポンプ	8	電流値(A)：3.8A	6	2.87	2.71	2.72	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
循環ポンプ	9	電流値(A)：3.7A	6	3.51	3.31	3.48	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
返送汚泥ポンプ	12	電流値(A)：3.8A	6	－	－	－	－
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
排泥ポンプ	11	電流値(A)：3.8A	6	2.91	2.78	2.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A)：3.8A	6	3.15	3.04	3.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
濃縮汚泥ポンプ	13	電流値(A)：3.8A	6	2.75	2.53	2.52	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
床排水ポンプ	14	電流値(A)：5.7A	6	4.46	4.12	4.05	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸注入ポンプ	15	電流値(A)：0.8A	6	0.01	0.01	0.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
メタノール注入ポンプ	16	電流値(A)：0.8A	6	0.01	0.01	0.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1硫酸注入ポンプ	17	電流値(A)：1.3A	6	0.9	0.89	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2硫酸注入ポンプ	18	電流値(A)：1.3A	6	0.95	0.92	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
塩化第二鉄注入ポンプ	19	電流値(A)：1.3A	6	0.97	0.93	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1苛性ソーダ注入ポンプ	20	電流値(A)：1.3A	6	0.93	0.94	0.96	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2苛性ソーダ注入ポンプ	21	電流値(A)：1.3A	6	0.96	0.98	0.95	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.3苛性ソーダ注入ポンプ	22	電流値(A)：1.3A	6	0.94	0.9	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.4苛性ソーダ注入ポンプ	23	電流値(A)：1.3A	6	－	－	－	－
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
第一PH調整槽撹拌機	脱水機盤 9	電流値(A)：6.8A	6	4.69	4.74	4.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
第一沈殿槽掻寄機	25	電流値(A)：2.35A	6	1.78	1.75	1.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1脱窒素槽水中撹拌機	26	電流値(A)：9.89A	6	7.12	7.32	6.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2脱窒素槽水中撹拌機	27	電流値(A)：15.7A	6	11.68	10.76	11.63	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.3脱窒素槽水中撹拌機	28	電流値(A)：7.38A	6	6.63	5.81	6.04	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.1加温ヒーター	脱水機盤 H1	電流値(A)：	6	94.1	93	90.2	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－
No.2加温ヒーター	脱水機盤 H2	電流値(A)：	6	90.5	90.1	90.1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	－	－	－	－

注）測定値は、電流値はR、S、T　絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。
曝気ブロワの電流値について上段は、U、V、Wで、下段はX、Y、Z、絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。
メタノール注入ポンプの電流値及び絶縁抵抗値は、仮設ポンプの測定値となっております。

浸出水処理施設

電気設備定期点検(2/2)

点検月日　令和8年9月30日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽撹拌機	29	電流値(A)：0.62A	6	0.45	0.51	0.46	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A)：15.4A	6	11.81	10.65	10.83	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
逆洗ポンプ	31	電流値(A)：15.4A	6	13.95	13.41	14.26	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
ゼオライト原水ポンプ	32	電流値(A)：6.9A	6	5.2	5.31	5.19	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.1処理水移送ポンプ	33	電流値(A)：3.8A	6	3.21	3.09	3.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.2処理水移送ポンプ	55	電流値(A)：3.8A	6	3.37	3.28	3.1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
凝集助剤注入ポンプ	36	電流値(A)：1.3A	6	0.96	0.93	0.9	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
雑排水ポンプ	37	電流値(A)：10.2A	6	7.98	7.81	7.8	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
第二PH調整槽撹拌機	38	電流値(A)：3.8A	6	2.78	2.75	2.7	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
混和槽撹拌機	39	電流値(A)：3.8A	6	2.78	2.72	2.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.1凝集槽撹拌機	40	電流値(A)：1.24A	6	0.96	0.94	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.2凝集槽撹拌機	56	電流値(A)：1.24A	6	0.94	0.93	0.94	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
第二沈殿槽掻寄機	41	電流値(A)：2.35A	6	1.74	1.77	1.64	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
中和槽撹拌機	42	電流値(A)：3.8A	6	2.72	2.75	2.67	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.1凝集助剤溶解槽撹拌機	44	電流値(A)：1.30A	6	0.92	0.9	0.96	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤溶解槽撹拌機	45	電流値(A)：1.30A	6	0.92	0.93	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
空洗ブロワ	46	電流値(A)：3.8A	6	3.52	3.4	3.58	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
汚泥貯留槽撹拌ブロワ	47	電流値(A)：6.8A	6	5.41	5.14	5.05	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A)：3.5A	6	3.07	2.91	2.94	○
		電流値(A)：3.5A	6	2.98	2.95	2.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
空気圧縮機	51	電流値(A)：9.9A	6	9.77	9.81	9.82	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
第二雑排水ポンプ*-1	57	電流値(A)：9.8A	6	7.95	7.82	7.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.1-1放流水移送ポンプ	1	電流値(A)：3.8A	6	3.12	3.18	3.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.1-2放流水移送ポンプ	2	電流値(A)：3.8A	6	2.99	2.93	2.98	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.2-1放流水移送ポンプ	3	電流値(A)：3.8A	6	2.81	2.78	2.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.2-2放流水移送ポンプ	4	電流値(A)：3.8A	6	2.82	2.81	2.68	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.3-1放流水移送ポンプ	5	電流値(A)：3.8A	6	2.88	2.94	2.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.3-2放流水移送ポンプ	6	電流値(A)：3.8A	6	2.91	2.88	2.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.4-1放流水移送ポンプ	7	電流値(A)：3.8A	6	3.08	3.03	3.04	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–
No.4-2放流水移送ポンプ	8	電流値(A)：3.8A	6	2.98	3.01	3.00	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	–	–	–	–

注）測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R　電流値はR,S,T　絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

「－」今月は該当なし

備考　※1　No.2曝気ブロワ　故障中の為、実施なし。

※2　9月は降雨状況により、水処理連続運転の為機器停止することが出来ませんでした。このことにより、絶縁抵抗測定は実施しておりません。